

# 令和3(2021)年度 教員免許状更新講習シラバス

■講習名	【選択】学校組織マネジメント～学校評価を活用した学級・学校改善～
■時間数	12時間
■受講対象者	全教諭
■担当講師	岩田 薫（兵庫大学 非常勤講師）
■評価方法	講習の筆記試験の成績により評価します。各講習の合計点が100点満点となる成績評価を行い、60点以上を合格とし、履修認定を行います。
■教材等	必要に応じて資料を配付する。

## ■講習の概要

【同時双方向型（テレビ会議方式）】

いわゆる学校評価の義務化により、全国の学校において学校評価は概ね100%実施されている。しかしながら、本来の目的である学校改善や授業改善に十分に生かされていない現状がある。本講習では、学校組織マネジメントの概要を解説するとともに、改善に生かせる学校評価のあり方を学修する。併せてSWOT分析による学級・学校改善案の作成および学校組織マネジメントの観点による学校自己評価の見直しを行う。また、カリキュラム・マネジメントによる授業・学級・学校改善について事例をもとに解説する。

### 講習Ⅰ 学校組織マネジメントの必要性

学校組織マネジメントの必要性を理解し、学校組織の一員として学校改善に主体的に取り組む意欲の醸成を目的に、学校組織マネジメントの概要と学校組織マネジメント導入の社会背景や経緯について解説する。

### 講習Ⅱ 学校課題の発見と解決方略

学校課題について、課題の定義と解決策を解説するとともに、自己の課題発見、解決策について演習を行う。

### 講習Ⅲ 学校評価

現在実施されている学校評価について、義務化の背景と経緯、及び現状を解説するとともに学校組織マネジメントに基づく学校評価のあり方と具体的評価手法について省察する。

### 講習Ⅳ 自校のおかれた状況の把握

SWOT分析による現状把握と、自校の学校評価との比較の中で改善課題を見出す。  
学校を取り巻く資源の発見と活用をカリキュラム・マネジメントの観点で解説する。

### 講習Ⅴ 学校改善に活かせる学校評価

学校評価における先進事例の紹介と、自己評価・メタ評価について解説を行い、これまでの講習で得られた結果をベースに学校組織マネジメントに基づく学校評価を作成し、発表と評価を行う。

## ■成績評価の観点

学校組織マネジメントを理解し、PDCAサイクルが機能する学校評価が作成できる。また、学校評価を授業・学級・学校改善に活かすことができる。